



エコ☆スタ宣言 (事業所版)

松山市長
野志 克仁 殿

平成 26 年 4 月 1 日

独立行政法人国立病院機構 四国がんセンター
院長 栗田 啓

独立行政法人国立病院機構 四国がんセンターは、松山市から地球温暖化を防止することを目指して以下の取り組みを進めていくことを宣言します。

1. 地球温暖化防止のため、CO₂の排出量を最小限にします。

- ◆平成 23 年 9 月に当院地域医療連携研修センターへ導入した太陽光発電システムを利用して、グリーン電力の積極的な活用に努めます。
- ◆エネルギー使用量の把握や徹底したエネルギー管理を行うことで、効率的なエネルギー利用に努めます。

2. 省エネルギーの徹底に努めます。

- ◆休憩時間中はもちろんのこと、使用していない部屋や廊下の不要な照明の全部または一部を消します。
- ◆使用しない PC・プリンタの電源を切るなど、待機電力の削減に努めます。
- ◆空調は無理のない範囲で温度設定を行い、効率的な使用を心がけます。
- ◆定時退庁日を設け、省エネルギーを推進します。

3. 循環型社会の実現に向け、資源の有効活用を推進します。

- ◆分別と 3R(リデュース「ゴミの発生を減らす」、リユース「再使用」、リサイクル「再資源化」)を徹底し、廃棄物の減量化に努めます。
- ◆環境物品等の調達を積極的に推進します。

4. 職員の環境意識の向上に努めます。

- ◆職員のエコに対する意識付けを行い、一人ひとりができることから、地球温暖化対策に取り組みます。

